

平成27年度東京都総合防災訓練に関する申し入れ

東京の都心である港区の市街地に米軍基地(赤坂プレスセンター)が設置されています。このため、港区民とりわけ近隣住民は、ヘリポート基地の使用による騒音に悩まされ、事故発生の不安を常に抱えています。

今月12日、訓練中に起きた沖縄県うるま市沖での輸送艦上への米軍ヘリコプターの墜落事故は、住宅地に隣接する赤坂プレスセンターを抱える港区民にとっても、いつ何時同じように墜落事故が起こるかもしれないという不安を与えるものです。

港区と港区議会は、これまでも国や米国に当該ヘリポート基地の早期撤去を要望し、平成27年2月12日には、貴職あてに昨年8月30日に実施された東京都・杉並区合同総合防災訓練について言及し、基地撤去に向けた取り組みを要請しています。

こうした状況の中で、東京都は、9月1日の東京都・立川市合同総合防災訓練に伴い、赤坂プレスセンターを会場として、初めて航空自衛隊ヘリコプターを使用しての人員搬送訓練を実施することとしています。

今回の訓練は、災害時における緊急事態に対応するためのものと考えますが、東京都の総合防災訓練に東京都だけでなく航空自衛隊まで赤坂プレスセンターを利用することは、米軍基地の機能拡大と恒久化に繋がることを強く懸念します。

ここに、港区民を代表して、米軍基地撤去に向けて、貴職にさらなるご尽力をいただくよう要請いたします。

平成27年8月26日

港 区 長 武 井 雅 昭



東京都知事 舩 添 要 一 様